

ごみと資源（厚木市の現状と課題） [H26. 10. 1 現在 国調人口：225, 166 人、国調世帯数：96, 281 世帯]

ごみと資源の収集方法等

㊦…直営 ㊧…委託

● 収集方式

- ステーション収集：㊦もえるごみ週2回、㊦もえないごみ週1回 (5, 800 箇所) ㊧資源（缶・ビン・ペット・紙・布・廃食用油）週1回 ㊦資源（プラスチック製容器包装）週1回
- 戸別収集：㊧せん定枝(電話申込、無料)H26 年度実績 28, 560 件 ㊦粗大ごみ(電話申込、手数料 500 円 1, 000 円)H26 年度実績 12, 181 件
- 拠点収集：小型家電、インクカートリッジ
- 直接搬入：ごみ及び資源（無料）、粗大ごみ（手数料 300 円 600 円）

減量化率・資源化率

● 第4次一般廃棄物処理基本計画（ミッション35）

- 計画期間：平成21年度～平成26年度
- 平成26年度目標値：【市全体】減量化30% 資源化35%
- 平成26年度実績：【市全体】減量化26% 資源化24%
(家庭系 減量化26% 資源化34%、事業系 減量化25%)

● 第5次一般廃棄物処理基本計画

- 計画期間：平成27年度～平成32年度
- 平成32年度目標値：【家庭系】減量化30% 資源化40% 【事業系】減量化30%

他市等との比較（神奈川県一般廃棄物処理事業の概要 平成26年度）

条件：総排出量（家庭系＋事業系、資源を含む。）、処理量ベース、国調人口
処理費はし尿を含む。

- 人口1人1日当たりごみ排出量
厚木市の排出量は 932g、県内19市中 15位（平均892g）
家庭系では 679g、県内19市中 8位（平均779g）
- 資源化率
厚木市の資源化率は 24%、県内19市中 12位（平均28%）
- 廃棄物処理費一般会計に占める割合
厚木市の割合は 4.5%、県内19市中 11位（平均4.9%）
- 人口1人当たり廃棄物処理費
厚木市の処理費は 13,898円、県内19市中 14位（平均12,709円）

【参考】条件：収集量ベース、住基人口

- 国民1人1日当たりごみ排出量 947g
- 国資源化率 20.6%
- 神奈川県の順位（1都1道2府43県）
神奈川県民1人1日当たりごみ排出量 893g 47団体中 7位
神奈川県の資源化率 25.7% 47団体中 5位

課題等

- 1 ごみの減量（家庭系ごみ1人1日当たり排出量679g⇒632g）
特に手つかずの食品残渣の削減
- 2 雑がみ、プラスチック製容器包装の分別の徹底
- 3 単身、学生世帯の分別の徹底



周知啓発の徹底

『もったいない』でごみ減量！！
を合言葉に、もったいない運動を推進



ごみと資源の収集・運搬、処理、処分に係る経費（平成27年度決算見込）

● 収集・運搬	1,540,735,423円・・・①
● 中間処理	1,374,120,600円・・・②
● 最終処分	208,323,585円・・・③
合計	3,123,179,608円・・・④

● 資源物売払収入 145,139,921円・・・⑤

● 市民一人当たり経費 (④－⑤) / 国調人口 225,503人 [H27. 10. 01 現在] =13,206.208円
⇒13,206円